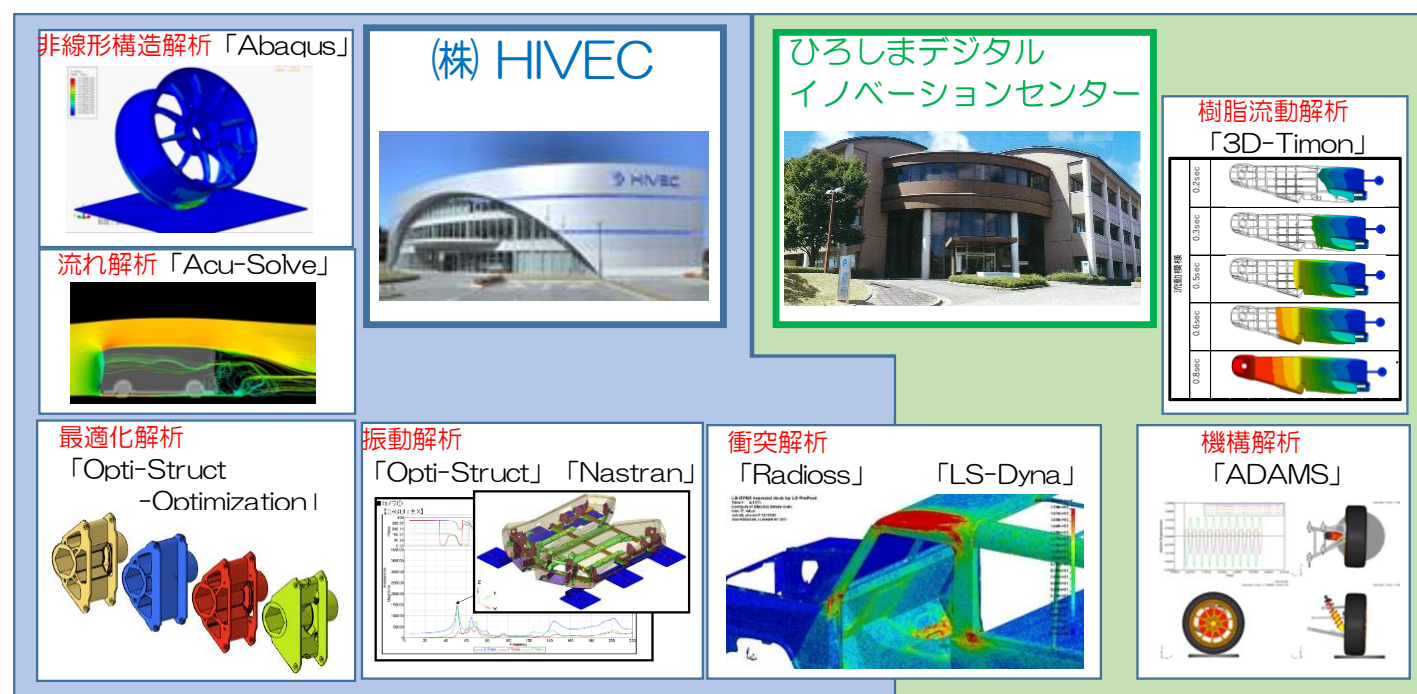


最適化技術の導入によるモデルベース開発への CAE受託参入と地域企業への貢献

マツダ協力企業のコンピュータ解析技術(CAE)ニーズ拡大に対応するためには、地域内自動車関連企業との連携取組が課題であったが、本事業活用で最適化CAE等のキーCAEソフトの導入を行ない、完成車カーメーカー及びひろしまデジタルイノベーションセンターと連携してCAE活用技術の吸収に取組み、地域企業のモデルベース開発展開の協働体制が構築出来た。



新CAEツールとひろしまデジタルイノベーションセンターの活用による中広いCAE能力



衝突・振動・強度等各CAE解析技術力を高め、同時に最適化技術を獲得し、これまでカーメーカー内部のみで行われたきた車両全体のCAE解析を、当社が一括受託出来る能力の獲得を目的とした。

MOTIVES 設備投資のきっかけ

自動車は、様々な形状・複合材部品の集合体である。広島県は、マツダ株式会社を中心に県下企業で自動車開発をモデルベース開発(MBD)に変革することを産学官連携目標に掲げ、県下企業のCAE能力向上を支援する為、ひろしまデジタルイノベーションセンターを設置した。

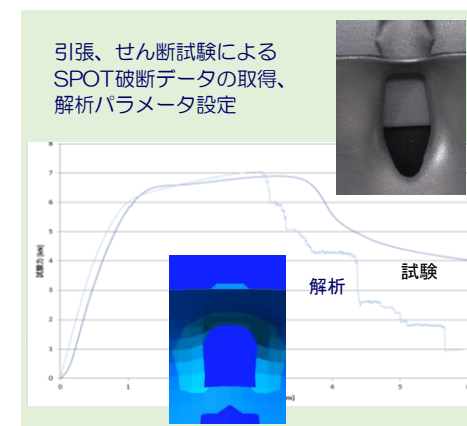
TARGET 事業の目標

- ・広島県の取り組みに呼応し、未保有の最新のCAE解析ソフトの導入で同業他社との差別化を図る。
- ・モデルベース開発リーダー等技術者の育成。
- ・新規導入CAE解析事例積重ねによる技術力向上。
- ・モデルベース開発の顧客拡大による地域貢献と売上拡大。

DETAIL&POINT 取り組みの内容

サプライヤーの実験者及び解析者と協力して、導入ソフトの活用技術の向上を進めた。具体的には、ソフトの導入と同時に、最適化解析経験者・非線形解析経験者を採用し、国立大学法人広島大学と最適化研究テーマを題材に研究利用を開始した。

当社は、この共創活動を通じ、当社単独では獲得出来ない実験データや材料データの共有による「ソフト活用技術力向上」活動を行なった。



非線形解析ソフトによる解析結果と実験検証による精度向上

RESULT 事業の成果

当社に近接する広島中央サイエンスパーク(東広島市)内には、産学連携研究拠点;ひろしまデジタルイノベーションセンター[(公財)ひろしま産業振興機構]及び国立大学法人広島大学が立地しており、当社は、こうした機関との役割分担し、CAEソフトウェアの利用環境の整備・拡充強化が出来た。また、国立大学法人広島大学からの専門家受入等で、弊社に止まることなく、地域の自動車関連企業群の国内外他地域同業者との競争力強化に繋がった。

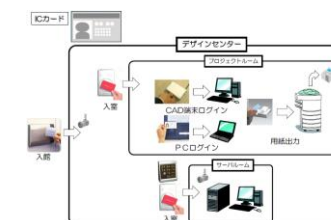


新CAEツールとひろしまデジタルイノベーションセンターを活用し、セキュリティ環境の整備下で県内企業のMBD移行に貢献。

PROSPECT 今後の展望

当社は、2018年12月に経済産業省から地域未来牽引企業に選定されており、広島県とマツダ株式会社が中核となり運営する広島デジタルイノベーションセンターと、より緊密に連携し、「CAE解析ソフト」と「CAE解析技術者」の面から、広島県内の自動車関連の中小サプライヤーのモデルベース開発の取り組みに貢献する。

更に、この事業で得られたデジタル化技術を活用し、他領域・他業種・他地域のCAE解析受託販路を開拓し、地域経済発展へ貢献する。



HIVEC セキュリティシステム



ひろデジ高速コンピュータ

～更なる成長へ向けて～

弊社は、自動車・部品・鉄道車両・農機等の設計を行なう会社で、国内外拠点の設計部隊と解析部隊が協業してCAE解析から設計提案まで実施出来る体制です。構造・衝突・振動・機構・流れ等の性能解析と、構造最適化解析、樹脂流動解析が可能であり、自動車開発で培ったこれらCAE技術力を輸送機器開発以外の領域・顧客にも拡大を考えている。CAE強化をご検討の幅広い分野の企業様からのご連絡をお待ちしています。

CORPORATE DATE 事業者概要

株式会社
HIVEC

住所:広島県東広島市西大沢2-1-21
電話番号:082-490-0700

代表者名:清水 隆司
設立:2003年5月20日
資本金:26,250万円
従業員:203名
事業内容:自動車等の設計



代表取締役
清水 隆司